

Chiba Weekly Report

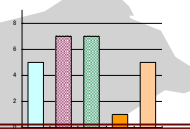
2021 — 第 43 週 — 2021/10/25～2021/10/31

千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）感染症



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2021年 第43週

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

上段は定点当たり報告数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	43週	42週	41週	40週	39週
小児科	小児科定点医療機関数			127	130	128	131	130
	RSウイルス感染症			0.00 0	0.05 7	0.03 4	0.09 12	0.08 11
	咽頭結膜熱			0.03 4	0.03 4	0.02 3	0.05 7	0.03 4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		船橋市(2.9)、海匝(1.3)、長生(1.3)	0.69 87	0.60 78	0.45 58	0.44 58	0.38 49
	感染性胃腸炎		松戸(3.0)、印旛(2.6)、市原(2.6)	1.75 222	1.36 177	1.69 216	1.43 187	1.50 195
	水痘			0.09 11	0.08 10	0.09 11	0.13 17	0.11 14
	手足口病			0.10 13	0.14 18	0.07 9	0.13 17	0.13 17
	伝染性紅斑			0.00 0	0.02 2	0.00 0	0.02 3	0.00 0
	突発性発しん			0.33 42	0.35 45	0.33 42	0.32 42	0.25 32
	ヘルパンギーナ			0.15 19	0.16 21	0.20 26	0.13 17	0.17 22
	流行性耳下腺炎			0.06 8	0.06 8	0.08 10	0.02 2	0.03 4
	インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			206	209	207	209
インフルエンザ				0.02 4	0.01 3	0.00 0	0.00 0	0.00 0
眼科	眼科定点医療機関数			33	33	33	33	33
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎		海匝(1.0)、山武(1.0)	0.21 7	0.24 8	0.30 10	0.21 7	0.15 5
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻しん			0	0	0	0	0

備考



増加



やや増加



変化なし



やや減少



減少

※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

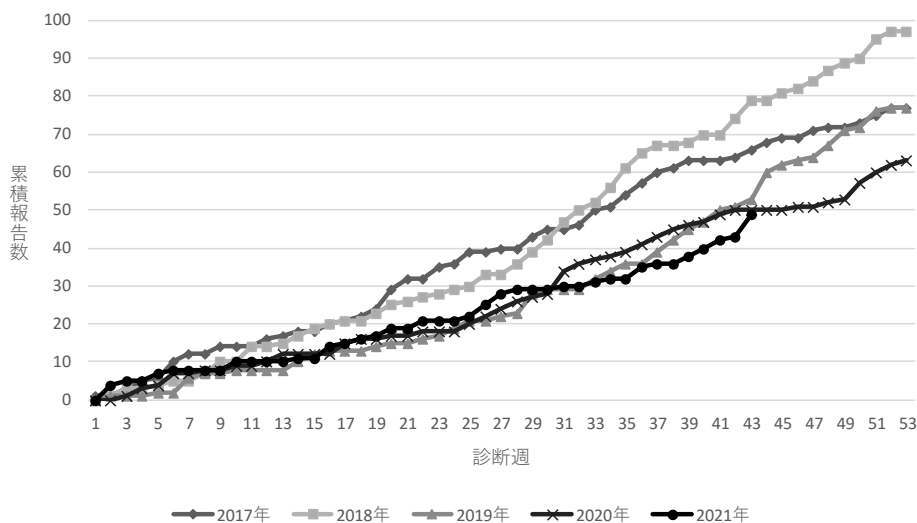
【今週の注目疾患】

《カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）感染症》

2021年第43週に県内の医療機関からカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（以下、CRE感染症）が6例報告された。性別では男性5例（83%）、女性1例（17%）であり、いずれも65歳以上の患者であった。6例のうち2例は院内感染による感染が推定されていた。

CRE感染症の2021年累計は49例となった。2019年、2020年とほぼ同程度の報告数で推移している（図）。性別では男性35例（71%）、女性14例（29%）であり、年齢別では65歳以上の患者が39例と全体の80%を占めていた。症状別では尿路感染症が20例（41%）、肺炎が8例（16%）、菌血症が6例（12%）であった。感染原因・経路（推定を含む）としては、「以前からの保菌」が21例（43%）と最も多く、次いで医療器具関連感染が10例（20%）、手術部位感染が3例（6%）、院内感染が3例（6%）であった。医療器具関連感染10例のうち4例（40%）が尿路カテーテル由来、3例（30%）が人工呼吸器由来と推定された。菌種別では *K.aerogenes* が20例（41%）と最も多く、次いで *E.cloacae* が14例（29%）、*K.pneumoniae* が5例（10%）であった。また、2021年に採取されたCRE感染症の検体で病原体サーベイランスに登録された14検体についてこれまでのところカルバペネマーゼ遺伝子（耐性遺伝子）を有する検体は確認されていない。

図：2017年から2021年第43週までのCRE感染症報告数（N=363）



CRE感染症は、グラム陰性菌による感染症の治療において最も重要な抗菌薬であるメロペネムなどのカルバペネム系抗菌薬および広域β-ラクタム剤に対して耐性を示す腸内細菌科細菌による感染症の総称である。CREは主に感染防御機能の低下した患者や外科手術後の患者、抗菌薬を長期にわたって使用している患者などに感染症を起こす。尿路感染症、肺炎などの呼吸器感染症、手術部位や皮膚・軟部組織の感染症、カテーテルなど医療器具関連血流感染症、敗血症、髄膜炎、その他多様な感染症を起こし、しばしば院内感染の原因となる。無症状で腸管等に保菌されることも多い¹⁾。

CRE のなかでもカルバペネム分解酵素であるカルバペネマーゼを産生する腸内細菌科細菌（CPE）はβ-ラクタム剤以外の抗菌薬に耐性を示す場合も多く、CPEによる菌血症は、カルバペネマーゼ非産生 CRE によるものと比較して治療予後が悪いと報告されている。また、CPEは多くの場合、カルバペネマーゼ遺伝子をプラスミド等の可動性遺伝因子上に保有するため、薬剤耐性を菌種をこえて伝播させることが知られている。このため、CREのうちCPEは院内感染対策上も治療上も区別が必要と考えられており、カルバペネマーゼ遺伝子検査の実施が必要とされている¹⁾。

厚生労働省は、CRE 感染症患者の発生届出が医療機関からあった際に、当該患者の検体の提出を求め、地方衛生研究所等でカルバペネマーゼ遺伝子（耐性遺伝子）等の試験検査を実施することとしている²⁾。カルバペネマーゼにはいくつかの種類があり、国内で多くみられるIMP型、海外で広がっているNDM型、KPC型、OXA-48型が知られている。海外型は多くの場合、カルバペネムのみならず他の抗菌薬にも耐性を示す多剤耐性型が多く、感染対策上特に注意を要する¹⁾。

なお、厚生労働省は、CRE 感染症は保菌者も含め1例目の発見をもってアウトブレイクに準じた厳重な感染対策を実施するよう求めている³⁾。

各機関における感染拡大防止には、手指衛生、適切な个人防护具着脱等の標準予防策や接触予防策の徹底が重要となる。また、発生を探知した場合には院内感染対策委員会又は感染制御チームによる会議を開催し、疫学的調査を開始するとともに、患者のすみやかな隔離、周辺の接触者や環境等へのスクリーニング検査の実施が重要となる³⁾。

■参考

- 1) 国立感染症研究所疫学センター：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）感染症
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/cre-m/cre-iasrtpc/8614-468t.html>
- 2) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）感染症等に係る試験検査の実施について
(厚生労働省通知平成 29年3月28日健感発 0328 第4号)
- 3) 医療機関における院内感染対策について
(厚生労働省通知平成 26年12月19日医政地発 1219 第1号)

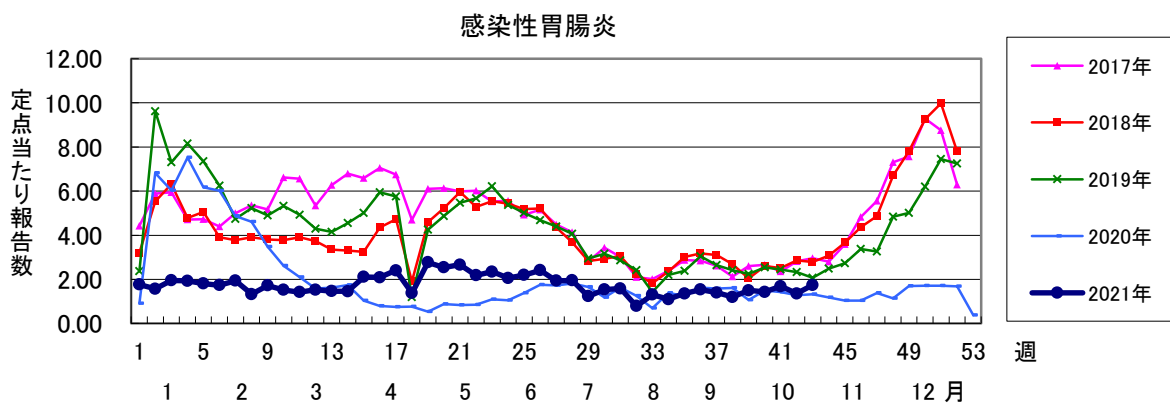
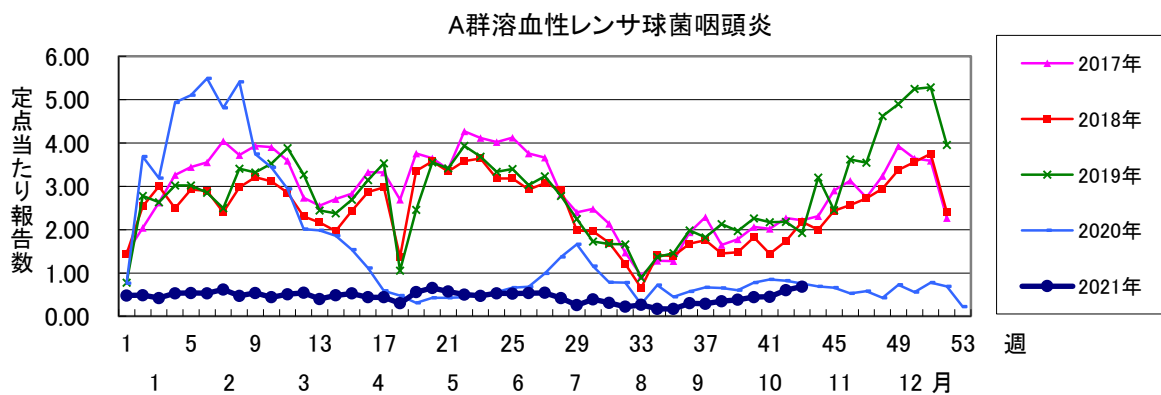
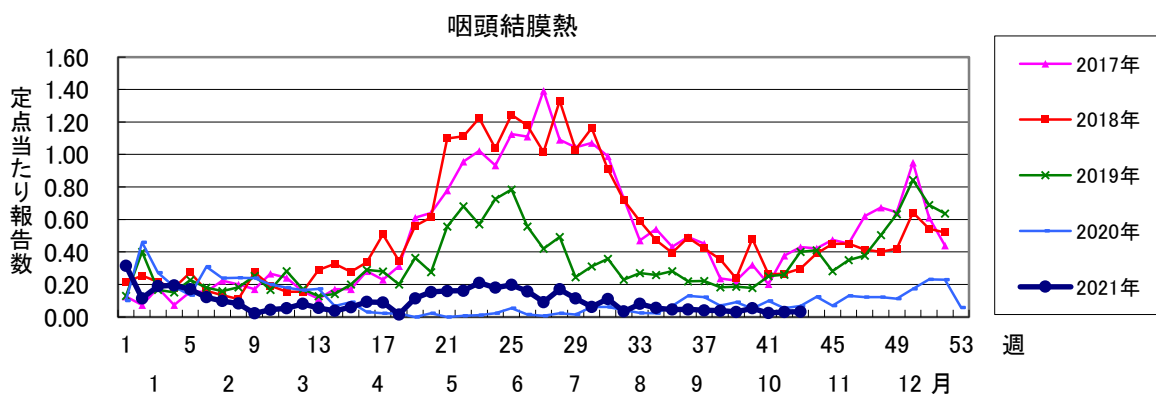
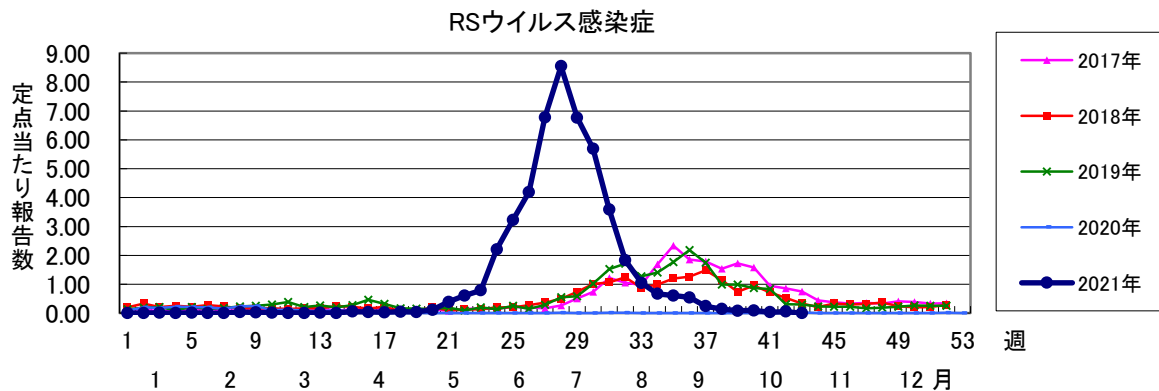
※2021年第42週千葉県結核・感染症週報について

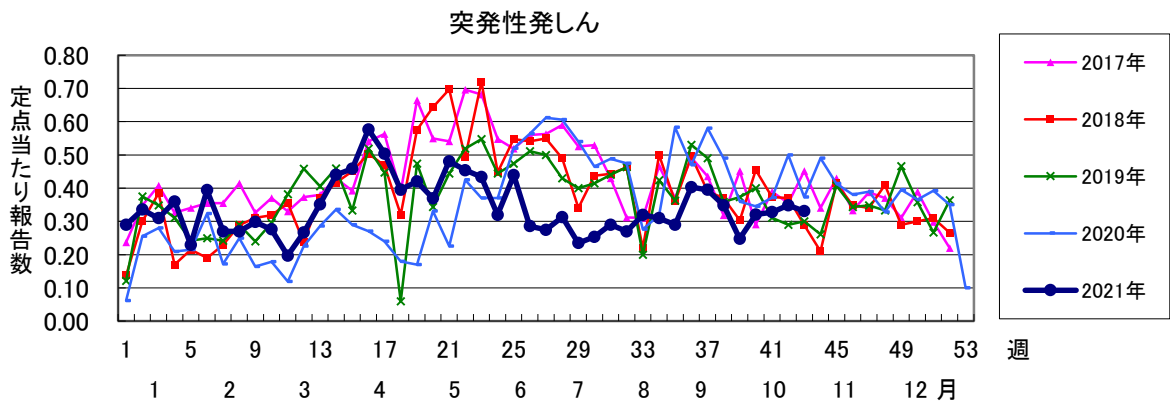
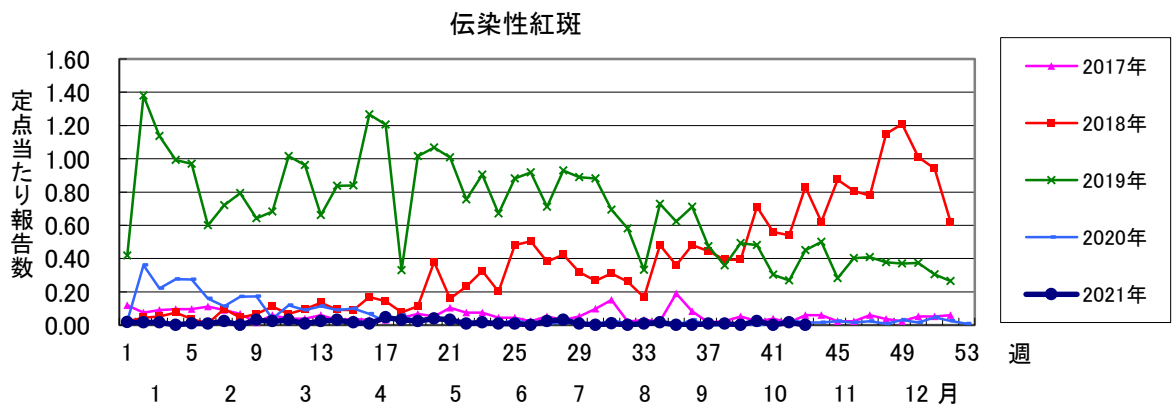
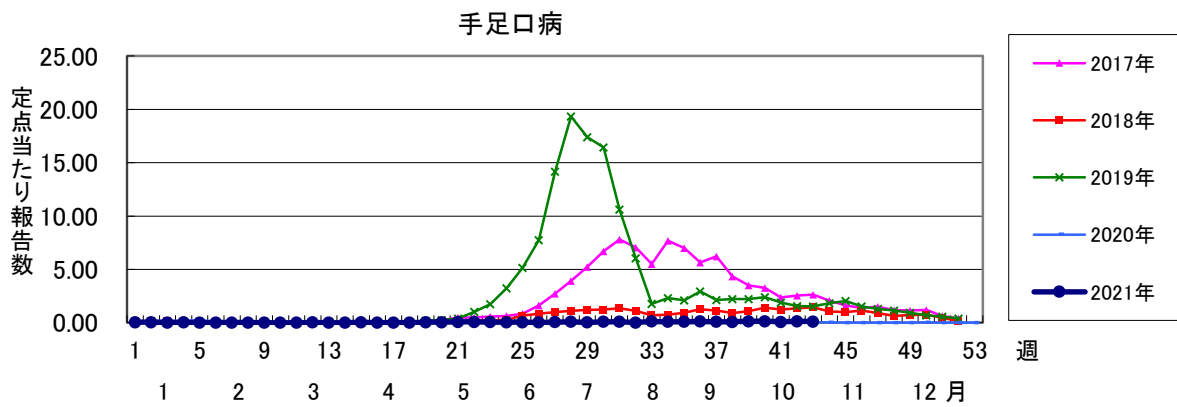
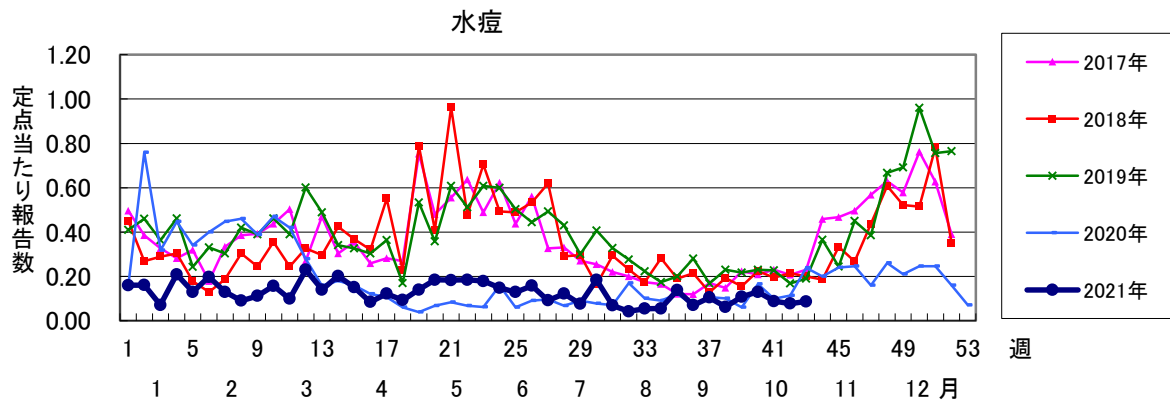
【今週の注目疾患】《急性弛緩性麻痺》文中に「急性期検体5点セット」と記載しましたが、令和3年9月30日付け厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡により、現在の急性期検体は「①便（24時間以上の間隔をあけて2回採取）、②呼吸器由来検体、③血液、④髄液」の4点と整理されております。「急性弛緩性麻痺を認める疾患のサーベイランス・診断・検査・治療に関する手引き」についても国立感染症研究所において更新する予定であることから、同手引きが更新され次第、2021年第42週週報を訂正する予定であることをお知らせします。

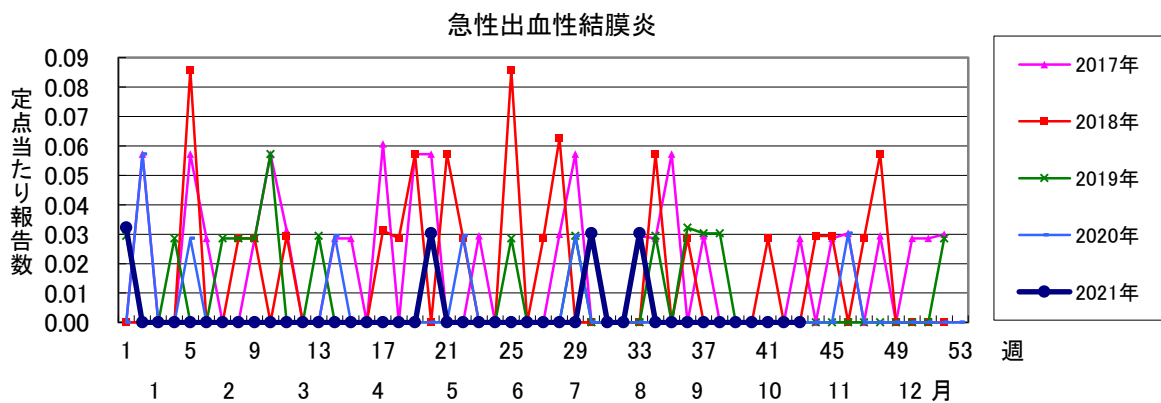
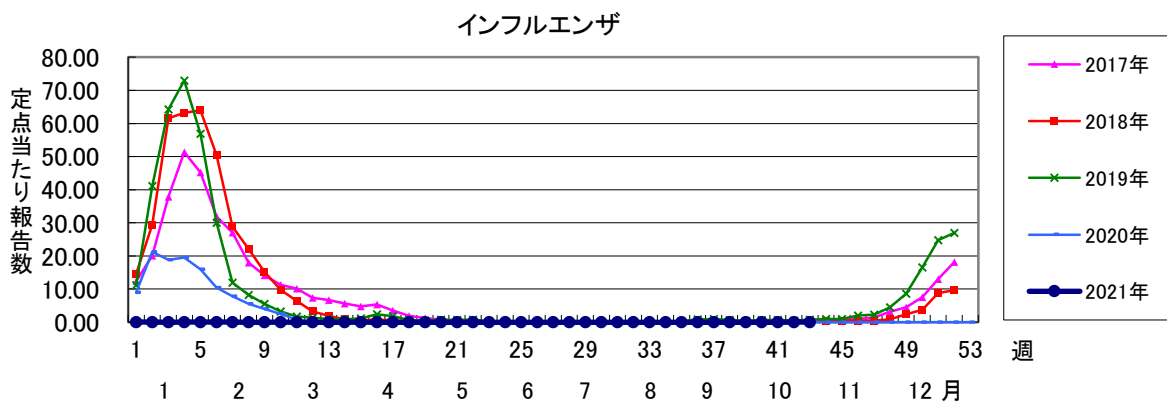
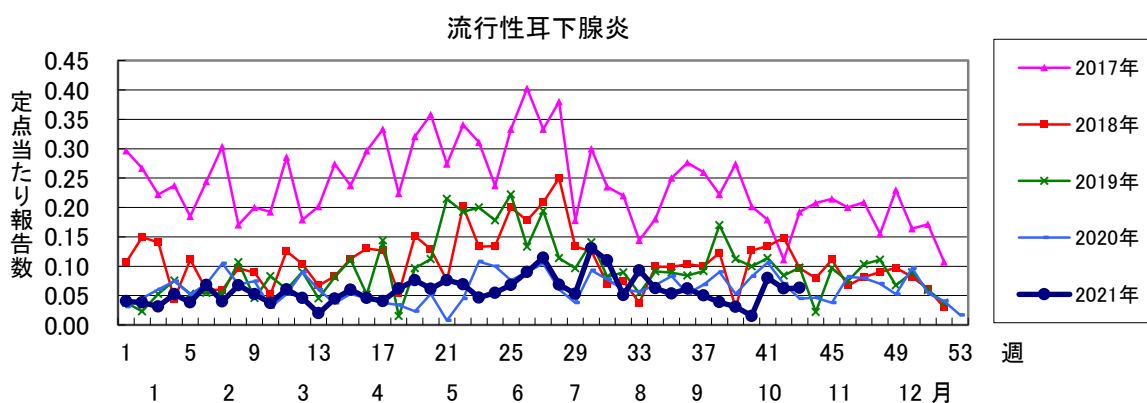
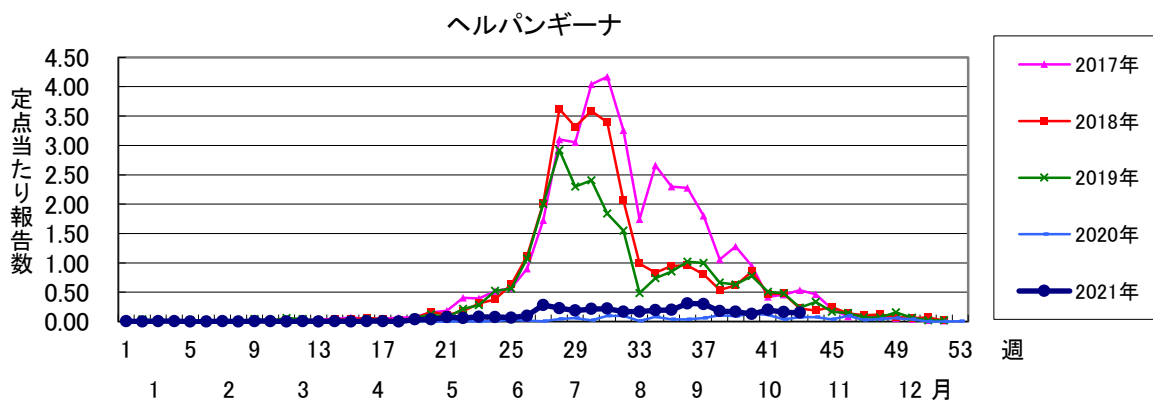
第43週全数報告疾患集計表

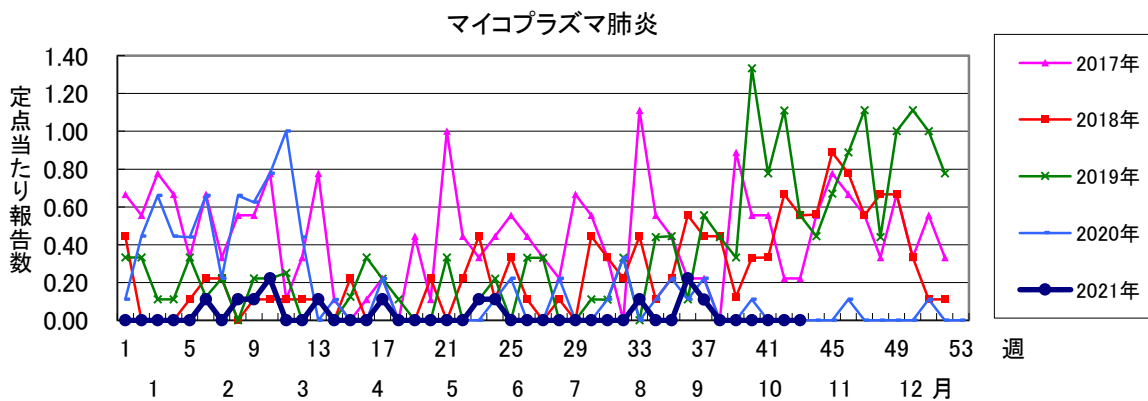
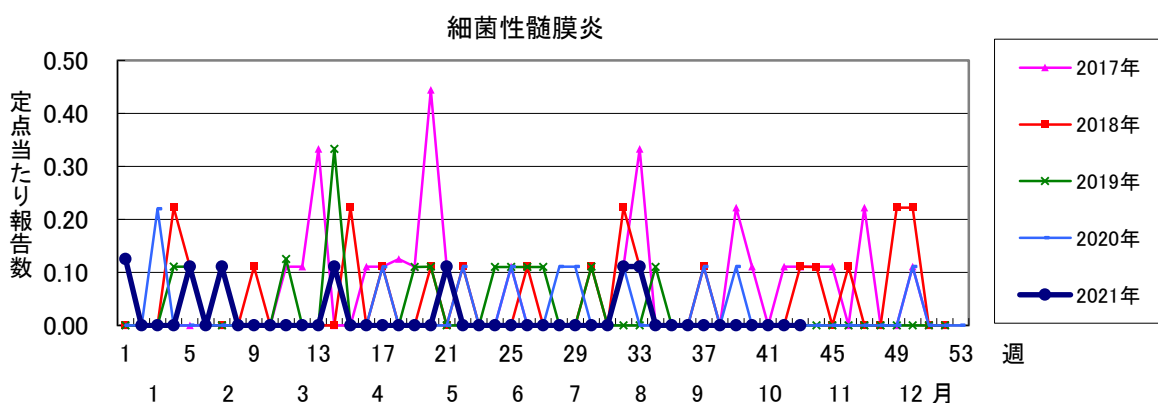
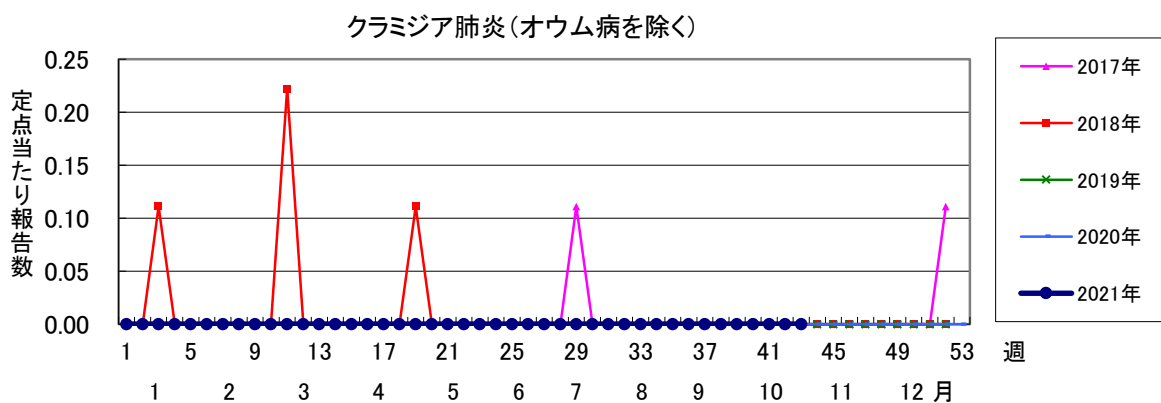
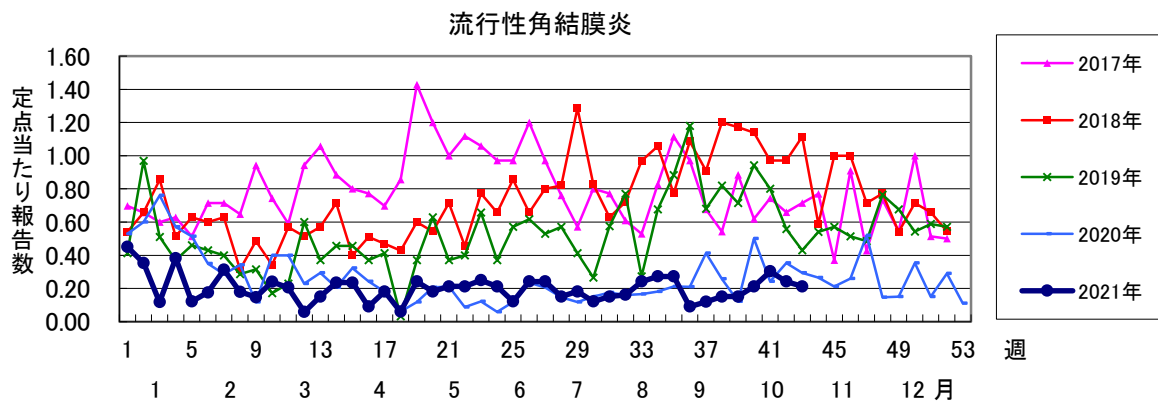
一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	0	15
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ベスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ペネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ボツリヌス症	0	0
			マラリア	0	0
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	4	72
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	15
結核	8	713	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	4
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	6	49
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性弛緩性麻痺	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	0	29
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	9
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	14
			後天性免疫不全症候群	1	26
			ジアルジア症	0	1
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	3
			侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
			侵襲性肺炎球菌感染症	0	37
			水痘(入院例)	0	11
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	7	184
			播種性クリプトコックス症	0	2
			破傷風	0	5
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	4
			百日咳	0	19
			風しん	0	1
			麻しん	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症(その2)	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	1	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	2	115			
腸チフス	0	0			
パラチフス	0	0			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	0	26			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	3			
エキノкокクス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサナル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	0			
サル痘	0	0			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	0			
つつが虫病	0	22			
デング熱	0	2			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			
新型インフルエンザ等感染症(その1)	累計				
新型コロナウイルス感染症*	100,340				

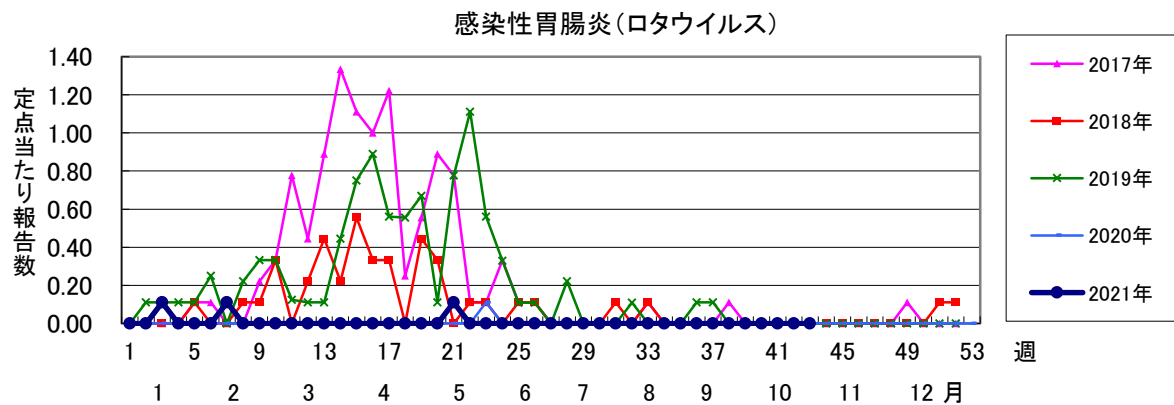
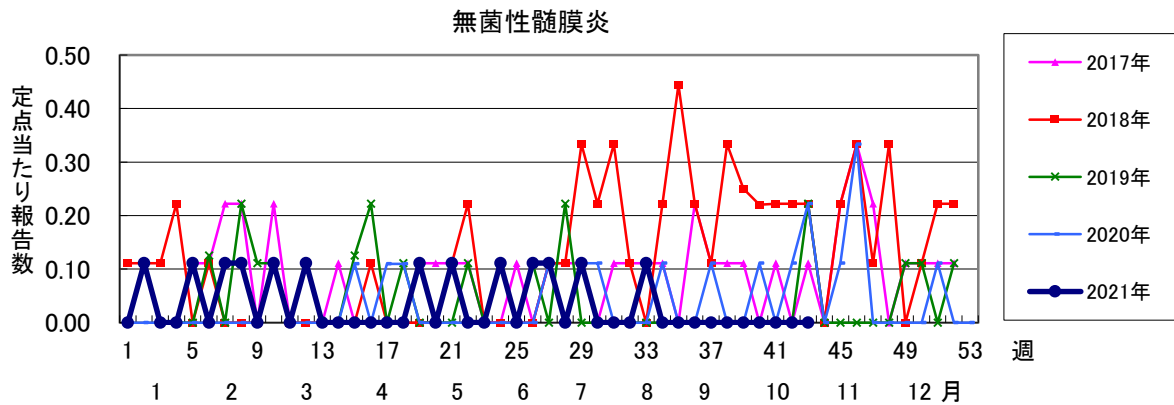
*千葉県報道発表による(11月3日15時現在)











2021年 第43週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.1

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	9	16	9	11	10	16	16	3	4	6	4	3	4	5	7	127
RSウイルス感染症	～5ヶ月～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計																		
咽頭結膜熱	～5ヶ月～11ヶ月																	
	1歳					1			2									3
	2歳														1			1
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計					1			2				1					4	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	～5ヶ月～11ヶ月						1											1
	1歳								1									1
	2歳			2		2												4
	3歳			1		1	1				1							4
	4歳			1	1	1		2	1									6
	5歳			1									1					2
	6歳	1		1		3		2			1			2				8
	7歳		1			2		1						2				6
	8歳					4		2			1							7
	9歳			3		4		2				1						10
	10～14歳	1		2	2	12	2		1		2		2					24
	15～19歳																	
	20歳以上			3	2	3	1	2	1					1	1			14
合計	2	1	14	5	32	5	11	4	5	1	5	1	1				87	
感染性胃腸炎	～5ヶ月～11ヶ月							1	2		1							4
	1歳	1	3	7		7		8	6		1				2	4		39
	2歳		1	9	1	1	1	6	5		1	1					4	30
	3歳		1	6		5		6	7		1		1				1	28
	4歳			7		2		4	1									14
	5歳	1		2	2	1	2		2			1				3		14
	6歳		2	1		2		2	4				1				1	13
	7歳	1	1	2					1									5
	8歳				3		1	1	1	2			1					9
	9歳		1					1	2	1								7
	10～14歳			5		1	2	3	3								2	16
	15～19歳		2	1			1		1								1	6
	20歳以上	1	5	2					4	1		4		1		1		19
合計	4	17	48	3	22	8	38	42	1	4	7	2	1		7	18	222	

2021年 第43週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.2

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	9	16	9	11	10	16	16	3	4	6	4	3	4	5	7	127	
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳					1	1											2	
	2歳		1	2														3	
	3歳																		
	4歳				1													1	
	5歳				1												1	2	
	6歳																		
	7歳		1								1							2	
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳			1															1
	15～19歳																		
	20歳以上																		
合計		2	3	2	1	1				1						1	1	11	
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月					2										1		3	
	1歳		3					1									1	5	
	2歳		1	1														2	
	3歳		1										1					2	
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳					1													1
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20歳以上																		
合計		5	1		3			1					1			1	1	13	
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20歳以上																		
合計																			
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月	1		2		3			3									9	
	1歳		1	5		1	1	5	4	2		1	1			1	1	23	
	2歳			1		1		1	1			1				1	1	7	
	3歳				1				1									2	
	4歳										1							1	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20歳以上																		
合計	1	1	8	1	5	1	6	9	2		3	1			2	2	42		

2021年 第43週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.3

		野田	柏市	松戸市	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	16	9	11	10	16	16	3	4	6	4	3	4	5	7	127	
ヘルパンギーナ	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳				1		1	1								1		4	
	2歳		1					2	1									4	
	3歳				1		1											2	
	4歳								1							1		2	
	5歳							1										1	
	6歳																		
	7歳				1			1											2
	8歳							1											1
	9歳							1											1
	10～14歳							1		1									2
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計			1		3		9	3	1							2		19	
流行性耳下腺炎	～5ヶ月																		
	～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳								1									1	
	4歳						1											1	
	5歳					1				1								2	
	6歳									1								1	
	7歳																		
	8歳			1		1													2
	9歳								1										1
	10～14歳																		
	15～19歳																		
20歳以上																			
合計				1		2	1	1	3									8	

2021年 第43週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
インフル定点数		7	14	25	15	17	16	26	24	6	7	9	7	5	7	10	11	206	
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳		2																2
	15～19歳																		
	20～29歳																		
30～39歳						1												1	
40～49歳												1						1	
50～59歳																			
60～69歳																			
70～79歳																			
80歳以上																			
合計		2				1						1						4	
眼科 定点数		1	2	5	2	3	2	5	4	1	1	1	1		1	2	2	33	
急性出 血性 結膜 炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20～29歳																		
30～39歳																			
40～49歳																			
50～59歳																			
60～69歳																			
70歳以上																			
合計																			
流行性 角結 膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20～29歳				1					1		1							3
30～39歳									1			1						2	
40～49歳									1						1			2	
50～59歳																			
60～69歳																			
70歳以上																			
合計				1					3		1	1			1			7	

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.gov/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2021年 第43週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。